

# お天気解説 アキラのズバッと

## 今年の夏は？

令和8年3月13日

江戸川区気象防災アドバイザー 藤井 聡

先月の終わり、気象庁から暖候期予報が発表されました。暖候期予報とは今年の夏（6～8月）の気温、降水量が平年と比べてどうなるかを予報しています。

それから、梅雨期の降水量についても予報します。

暖候期予報などの季節予報は、北日本・東日本・西日本のそれぞれ日本海側・太平洋側と、沖縄奄美という地方別に発表されます（図1）。東京など関東甲信地方は東日本太平洋側に入ります。予報期間が長いため平年とのちがいが3つの階級（低い・平年並・高い）のどれに入るか確率を使って予報しています。東日本太平洋側の今年の夏は、低い：平年並み：高い

図1 季節予報の区分  
(気象庁HPから抜粋)



(%) = 10 : 30 : 60 と発表されましたが、これは「高い」に入る確率が60%ということの意味します。同様に「平年並」に入る確率は30%、「低い」の確率は10%です。

関東甲信地方では、夏（6～8月）に3か月平均気温が平年値より0.2℃以上低くなった場合「低い」の階級になります（図2）。同様に0.2℃以上高いと「高い」に入ります。そして、

0.8℃以上低ければ「かなり低い」、0.8℃以上高ければ「かなり高い」ことになります。「かなり」が付くときは10年に一度レベルの現象が起きたことになりませんが、昨夏はこの値が実に+2.3℃という異常値でした。気象庁では最高気温が40℃を超える日の名称を検討中ですが、暑いのはイヤですね。

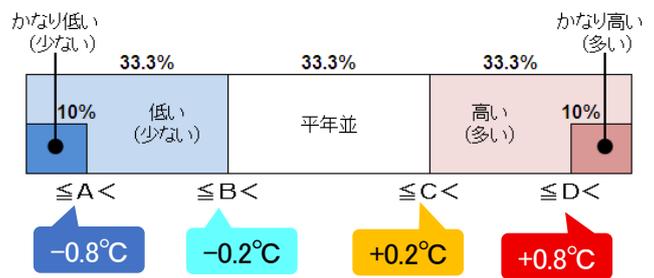


図2 3ヶ月ごとの階級区分値 気象庁HPから抜粋

次号は3月27日になります。お楽しみに！

2026年03月13日11時 気象庁 発表			
日付	今日 13日(金)	明日 14日(土)	明後日 15日(日)
東京地方	曇	晴時々曇	晴時々曇
降水確率(%)	-/-/10/20	10/0/0/10	10
信頼度	-	-	-
東京 気温 (℃)	最高	11	14
	最低	-	5
			15 (13~17)
			5 (3~6)

### 東京地方の週間天気予報

(気象庁HPから抜粋)

週末は晴れの天気になりそうです。気温もほぼ平年並みの予想です。

クリックすると気象庁による新しい情報が見られます。